



小塩の神楽

文政十年（一八二七年）一ノ宮香取神社御用神楽として創始されて、現在まで小塩の部落に受け継がれている。

現在保存会の手で、神楽舞、ひょっとこ踊り、おかめ踊り、鍾馗舞、和藤内わとうないが大事に保存演じられている。

村 指 定 重要無形民俗文化財
 所 在 地 伊南村大字小塩
 管 理 者 小塩神楽保存会
 指 定 年 月 日 昭和57年8月31日